

2025年1月27日

PRESS RELEASE

企画展

「技と知の交差点 - 正倉院宝物復元プロジェクトの歩み -」

会期／2025年2月28日（金）～3月30日（日） 会場／京都伝統工芸館

2025年2月28日（金）～3月30日（日）の期間、京都伝統工芸館にて企画展「技と知の交差点 - 正倉院宝物復元プロジェクトの歩み -」を開催いたします。

企画展「技と知の交差点 - 正倉院宝物復元プロジェクトの歩み -」は、過去9年間にわたる「正倉院宝物復元プロジェクト」の集大成として、古来の技術と現代の学びが交わる展覧会です。プロジェクトは、学生が正倉院宝物の模造制作を通じて制作当時の技法を検証し、可能な限り制作工程を再現することで、正倉院宝物にみられる古来の工芸品など技術の発展を学ぶことを目的としています。復元作品には、制作を通じて得られた数多くの学びと気づきが詰まっています。学生たちが真摯に向き合い、復元に挑んだその過程と成果をご覧ください。

また、関連イベントとしてシンポジウム「正倉院宝物復元の舞台裏 - 復元された技と知 -」も開催いたします。本学特任教授であり、高岡市美術館館長でもある村上隆氏と同じく特任教授であり、プロジェクトの指導教員でもある小林泰弘氏。制作者の卒業生2名とともに宮内庁正倉院事務所前所長の西川明彦氏をお招きし、正倉院宝物を復元することの意義や宝物の魅力をご紹介します。

| 見どころ |

・全12作品が一堂に並ぶ

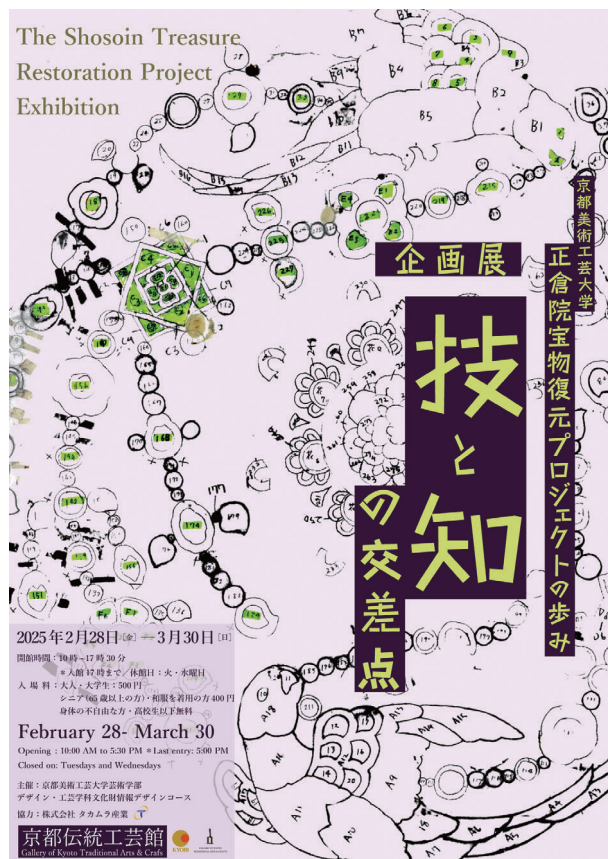
本プロジェクトで復元した全12作品をご覧ください。螺鈿と玳瑁で華やかに装飾された「螺鈿紫檀阮咸」をはじめ、計8作品は初公開です。

・復元のプロセスも紹介

本プロジェクトでは宝物を復元するだけでなく、当時の技術や素材の検証も行ってきました。完成作品とともにテストピース等の資料もあわせて展示し、復元過程もご覧いただくことで作品をより深くお楽しみいただけます。

・学生たちによる企画・展示

本展は芸術学部 デザイン・工芸学科 文化財情報デザインコースの「専門実習」の課題として、学生たちが企画から展示設営まで取り組みました。



| 主な展示作品 |



すいこおう

[1] 復元模造《酔胡王》 2015年

伎楽に登場する酔ったペルシャ人の王、「酔胡王」の仮面です。桐製で彩色と貼毛が施され、高い鼻と深い彫りが特徴です。冠には華麗な文様が描かれ、赤褐色の肌に口や顎のひげが加わり、威厳ある王の姿が感じられます。



すいこじゅう

[2] 復元模造《酔胡従》 2015年

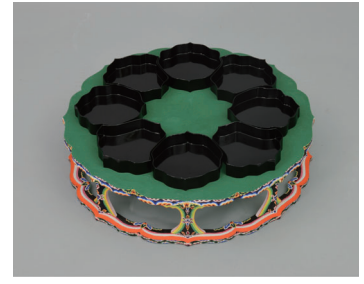
伎楽に「酔胡王」の家来として共に登場する「酔胡従」の仮面です。乾漆で作られ、彩色が施されています。「酔胡王」よりも低い鼻と浅い彫りが従者を表しています。原宝物では失われていた頭髮が再現されています。



らでんしたんのげんかん

[3] 復元模造《螺鈿紫檀阮咸》 2018年

「国家珍宝帳」に記載されている楽器で、中国晋代の竹林の七賢の故事に由来しています。円盤形の胴と長い棹が特徴で、紫檀を主に使用しています。螺鈿や玳瑁で覆い尽くすように装飾されており、その華やかさが目を引きます。



うるしはながたばこ

[4] 復元模造《漆花形箱》 2019年

漆花形箱は檜を材料に使用し、曲げて形を作った後、接合して漆を塗っています。また、漆花形箱をまとめて供えるための献物台が存在していたと想定されており、「粉地彩絵八角几」をモデルに献物台の想定復元も同時に行われました。

| 展覧会概要 |

展覧会名 | 技と知の交差点 - 正倉院宝物復元プロジェクトの歩み -

会 期 | 2025年2月28日(金)～3月30日(日) ※火・水曜日は休館日

会 場 | 京都伝統工芸館 5階展示場

開館時間 | 10時～17時30分(入館は17時まで)

入 場 料 | 大人・大学生：500円(コンソーシアム京都に加盟されている大学の大学生は100円になります)
シニア(65歳以上の方)・和服を着用の方：400円、身体の不自由な方・高校生以下：無料

主 催 | 京都美術工芸大学 芸術学部 デザイン・工芸学科 文化財情報デザインコース

協 力 | 株式会社 タカムラ産業

| 関連イベント |

シンポジウム | 正倉院宝物復元の舞台裏 - 復元された技と知 -

プログラム | 第一部 基調講演

西川 明彦 (宮内庁正倉院事務所)

第二部 トークセッション

村上 隆

(京都美術工芸大学 特任教授・高岡市美術館 館長)

小林 泰弘

(京都美術工芸大学 特任教授・環文化財修復工房 代表)

一戸 葉音 (南丹市教育委員会)

埴田 瑠璃子 (株式会社 さわの道玄)

ファシリテーター：古閑 謙太郎

(京都美術工芸大学 助教)

日 時 | 3月1日(土) 14時～16時

会 場 | 京都伝統工芸館 6階展示場

参 加 | 無料

※別途、入館料が必要

定 員 | 60名

※要事前申し込み、空きがある場合は当日参加も可

申 込 | QRコードよりお申込みください。



※読み取れない場合は、お電話にて受け付けております。
Tel:075-229-1010



電話番号 | 075-525-1515 ※本件に関するお問い合わせはこちらから
住 所 | 〒605-0991 京都府京都市東山区川端通七条上ル
公式 HP | <https://www.kyobi.ac.jp/>